



TITLE:

京大広報 No. 489

AUTHOR(S):

京都大学広報委員会

CITATION:

京都大学広報委員会. 京大広報 No. 489. 京大広報 1995, 489: 1002-1009

ISSUE DATE:

1995-07-01

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/209145>

RIGHT:

ファイル中には未許諾による非表示部あり.

京大広報

No. 489

京都大学広報委員会



霊長類研究所類人猿行動実験研究棟 —関連記事本文1004ページ—

目 次

京都大学創立百周年記念事業のための募金に
ついてのお願い

総長 井村 裕夫…1003

<大学の動き>

創立記念式典の挙行……………1003

<部局の動き>

霊長類研究所類人猿行動実験研究棟の完成……………1004

<保健コーナー>

毛髪の話……………1004

計報……………1005

「白馬山の家」の夏季開設……………1006

「白浜海の家」の利用……………1006

体育館附設プールの夏季利用……………1007

<随想>

cure と care 名誉教授 三河 春樹…1008

<コラム>

バイオ雑感—日本人はこだわりすぎ?—

駒野 徹…1009

京都大学創立百周年記念事業のための募金についてのお願い

総 長 井 村 裕 夫

京都大学は、1997年に創立百周年を迎えることになります。この百周年を記念して、記念事業を行うことが決定され、すでにその内容は京大広報（1994.6.21号外）に掲載されています。

当初は本年初めより記念事業の募金を始める計画でありましたが、去る1月17日の阪神・淡路大震災のため、記念事業委員会及び後援会の役員にお諮りし、企業・団体への募金活動は当分延期することと致しました。しかし教職員及び卒業生に対する募金は延引が難しい状況にありましたので、それぞれ3月末、4月末に募金の依頼状を送付致しました。但し阪神地区の卒業生に対しては、震災の影響を考慮してまだ発送しておりません。企業等を対象とした募金の開始の時期は、本年7月の後援会役員会において決定する予定であります。

財団法人京都大学後援会は、国際交流、出版会の助成など様々な事業を行って参りました。しかし最近の著しい金利の低下により、事業の継続が大変困難となっています。従って百周年記念事業の募金が成功しめんと、単に記念事業を円滑に実施できないだけでなく、現在の後援会の事業すら縮小せざるを得ない状況に追い込まれています。

百周年記念事業の募金は上記のような事情で教職員、卒業生を対象とした募金から始めざるを得ない状態となりました。これを成功させないかぎり今後の企業・団体への募金活動が大変難しくなります。教職員の皆様にはこのような困難な事情を賢察され、是非募金に御協力頂きますようお願い致します。

＜大学の動き＞

創立記念式典の挙行

6月19日（月）本学創立98周年記念式典が、元総長、名誉教授、部局長等関係者多数の出席を得て、本学総合体育館において挙行された。

式典は午前10時に始まり、総長式辞、永年勤続者の表彰、永年勤続者代表の答辞があり、本学の発展を祈念して、熊谷直一名誉教授の発声により万歳三唱が行われ、午前10時30分終了した。

本年、表彰された方は140名であり、うち30年

勤続者は104名、20年勤続者は36名である（表彰された方の氏名は6月30日の学報第4,564号に掲載されている）。

総長は式辞の中で、これら永年勤続者の労をねぎらうとともに、2年後の創立百周年に向け本学の歴史をふり返り、今後、本学が果たすべき役割を提言し、百周年記念事業への支援を要請した。

引き続き午前11時30分から京大会館2階会議室で名誉教授懇談会が、また午前11時50分から同会館1階講演会で永年勤続者祝賀会がそれぞれ開催された。



<部局の動き>

**霊長類研究所類人猿行動
実験研究棟の完成**

このたび、霊長類研究所類人猿行動実験研究棟（鉄筋コンクリート造5階建2,529m²）及びチンパンジー放飼実験場が完成し、6月15日（木）午後3時より霊長類研究所会議室において完成披露式が挙行された。

披露式では、久保田 競霊長類研究所長の挨拶、岩本光雄名誉教授の祝辞、松沢哲郎教授（建築委員長）の経過報告、藤田和生助教授の記念講演があり、そのあと、建物・施設の披露が行われた。

新しい施設には、チンパンジーの認知実験のためのブース、屋外運動場とその観察用ドームが設けられ、さらに展示室、骨格標本室が整備された。

引き続き祝賀会が開催され、久保田 競所長の挨拶、江原昭善名誉教授の祝辞のあと、近藤四郎名誉教授の発声で乾杯、中垣 勲文部省大阪工務事務所長、地元関係者、事務局関係者、共同利用研究員、霊長類研究所教職員等約130人が出席して、なごやかに歓談した。

（霊長類研究所）



新設されたチンパンジーの屋外運動場。手前に八角形の観察用ドームが見える。

<保健コーナー>

毛 髪 の 話

保健診療所に勤務し始めてから約1年半が過ぎたが、この診療所は京都大学の職員および学生を対象としているため、診察する皮膚病が一般市中病院とくらべてかなり異なっている。正確に統計をとったわけではないが、頻度のたかい疾患として「イボ」、アトピー性皮膚炎、抜け毛、水虫などがあげられる。今回は抜け毛についての話をしたいと思う。

保健診療所で診察をしていると「最近急に脱毛が増えました。」と訴える患者さんに時々出会う。保健診療所でみる脱毛症は殆どが次の二つのいずれかである。一つは突然頭部に円形ないし楕円形の脱毛部が生じる円形脱毛症であり、もう一つはいわゆる“わかはげ”とよばれる壮年性脱毛症（男性型脱毛症）である。

毛髪が一見フサフサしているのに急に脱毛が増えたと言う患者さんの頭皮を調べてみると、どこかに円形の脱毛部位が見つかることが多い。成人の頭髮は個人差があるものの約10万本といわれている。毛には三つの周期があり、その最盛期を生

長期、生長を停止して退縮していく時期を退行期、発毛を停止している時期を休止期と呼ぶ。休止期の毛はいずれ抜け毛となって脱落する。成人の頭髮10万本のうち、休止期のものは約10%（1万本）、平均休止期は3か月（100日）であるから、 $10,000 \div 100 = 100$ 本という計算より、抜け毛は1日100本までは正常ということになる。毛を引っぱった時に抵抗が少なくすぐに抜ける毛（櫛ですいたときに抜ける細い毛）は休止期毛であり、抵抗があって痛く毛根部にゼラチンのようなものが付着しているのが生長期毛である。夏に強い紫外線に晒されるために秋口には一時的に脱毛が増えることもある。また男性ホルモンは頭毛の脱落を促進することが知られている。加齢とともに毛周期は長くなり特に生長期が延長するために眉毛、耳毛が長くなる。色も加齢とともに灰色～白色化する。

毛の生長のパターンは動物の種によって異なっている。すなわち兔や羊にみられるように毛が伸び続ける continuous type、マウスやラットに見られるように部分的に同時に生じた脱毛巣が頭から尾、腹から背といった方向に移動する wave type、ヒトやモルモットのように個々の毛が互いに無関

係に毛変わりする mosaic type の三つのパターンがある。ヒトの毛嚢は一つ一つその周期が異なっているため全体として10万本という一定の数を保っている。

患者さんの頭皮に円形または楕円形の脱毛巣が見つかった場合、以上のようなことを述べ、時間はかかっても必ず治癒することを告げたのち、毛細血管拡張剤などの外用薬療法を行う。患者さんの脱毛が壮年性脱毛症であると考えられる時は特に治療は行わず、この脱毛は生理的現象であり病気ではないことを告げ患者さんに納得してもらえよう以下のような説明を行う。

壮年性脱毛症では毛嚢やその周辺の皮膚組織に異常（炎症や変性）は見られない。毛が完全に消失するのではなく、毛が次第に細く短くなり、ついには軟毛と呼ばれる柔らかい毛に置き換わる現象である。脱毛部の毛嚢を顕微鏡で観察すると、正常頭皮の毛嚢にくらべ縮小していることがわかる。この小さくなった毛嚢は形態的には大きい毛嚢とまったく変わりなく、生長期毛と休止期毛が混在し明らかに毛周期は維持されている。したがって、壮年性脱毛症の本態は毛嚢の縮小化にあるといえる。さらにこの軟毛化した毛嚢はほとんどが休止期毛で、生長期毛は全体の約30%以下に

とどまっている。（長い正常の毛で被われた頭皮では70%以上の毛嚢が生長期毛を産生している。）つまり縮小した毛嚢は非常に短い期間しか毛を産生せず、後の期間は休止期としてとどまっていると考えられる。

現在では、壮年性脱毛症は病的現象ではなく、思春期より始まる血中の男性ホルモン（テストステロン）の上昇と脱毛をきたす遺伝的素因により、頭皮の毛嚢が周期を繰り返しながら次第に縮小していくのがその本態であると考えられている。理論的には休止期の毛嚢が生長期に変わる時、新しい毛嚢をつくる芽細胞（stem cell）を選択的に刺激する薬を投与すれば大きな生長期毛嚢が作られるはずであるが、残念ながら現在のところそのような薬は存在しない。数多くの養毛剤が市販されているが、多少とも自然の抜け毛が減り軟毛が長くなるなどの効果はありそうである。しかし黒々と毛が生えるほどの効果はなさそうである。そして最後に壮年性脱毛症があるのは患者さんの男性ホルモンが正常に働いていることの一つの証明でもあるから非常に喜ばしいことですよ、

（保健診療所 米田 耕造）

訃 報

加 藤 勝 名誉教授

本学名誉教授 加藤 勝 先生は、6月11日逝去された。享年80。

先生は、昭和16年京都高等蚕糸学校蚕種科を卒業、同18年京都高等蚕糸学校助教授、同26年京都工芸繊維大学助手を経て、同30年京都大学理学部助教授に就任された。昭和42年教授に昇任され動物学教室動物系統・遺伝学講座を担当され、同48年理学部附属植物生態研究施設に配置換えとなり、特殊環境生物学部門を担当された。昭和53年停年により退官され、京都大学名誉教授の称号を受けられた。この間、理学部附属植物生態研究施設長、日本動物学会評議員、同近畿支部長、日本生物環境調節学会評議員などを歴任され、大学の管理運営や学会の発展に貢献された。

本学退官後は、甲南大学教授、大阪体育大学教授を務められた。

先生は、動物の環境生理学の分野において優れた研究業績を残された。中でも鳥類の生殖腺活性に及ぼす光受容機構に関する研究は先駆的なものであった。さらに、温度、光、栄養環境が昆虫の休眠現象に及ぼす影響について研究された。先生は、ノートパイオトロニ実験施設を理学部附属植物生態研究施設に設立するにあたり尽力され、これを用いて微生物環境が昆虫の発育生理に及ぼす影響についても研究され多くの業績をあげられた。

これら一連の研究教育活動、学界活動により、昭和63年4月勲三等旭日中綬章を受けられた。

ここに謹んで哀悼の意を表します。

（理学研究科）

「白馬山の家」の夏季開設

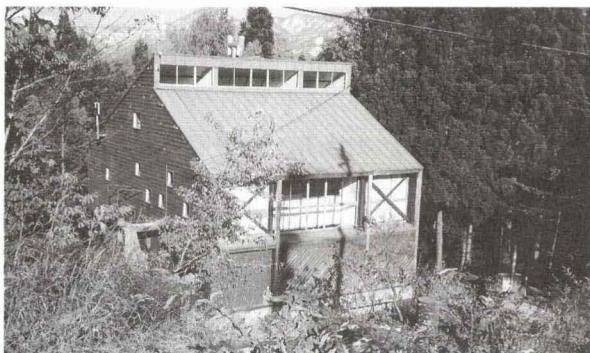
本学の学生および教職員の厚生施設として、例年夏季および冬季に開設されている「白馬山の家」を、今夏も下記により開設します。

この山の家は、中部山岳国立公園白馬山麓の^{つがいけ}母池高原にあり、雄大な北アルプスの峰々に囲まれ、登山や避暑などに最適です。

なお、建物は山小屋風の木造地上2階、地下1階建て、間取りは1階が食堂兼談話室、2階が寝室、地階が浴室、乾燥室からなっています。

記

1. 名 称 京都大学^{はくぼ}白馬山の家
2. 所 在 地 長野県北^{あすみ}安曇郡小谷村大字^{ちくに}千国字柳久保乙869の2
(交通機関) JR大糸線「白馬大池駅」下車、松本電鉄バス「^{おや}親の^{はら}原」下車、徒歩約20分
3. 開設期間 7月10日(月)～8月20日(日)
4. 収容人員 26名
5. 所要経費 1人1泊 使用料120円、ほかに食費等実費
6. 申し込みおよび利用に関する詳細
体育会事務室(西部構内総合体育館内、電話 学内2574)に照会してください。



本学白馬山の家

「白浜海の家」の利用

本学の学生および教職員の厚生施設として、「白浜海の家」を下記のとおり通年開設しています。

この施設は、三段壁をはじめ千畳敷・円月島など風光明媚な南紀白浜にあり、海に近く、夏は海水浴に最適のところです。

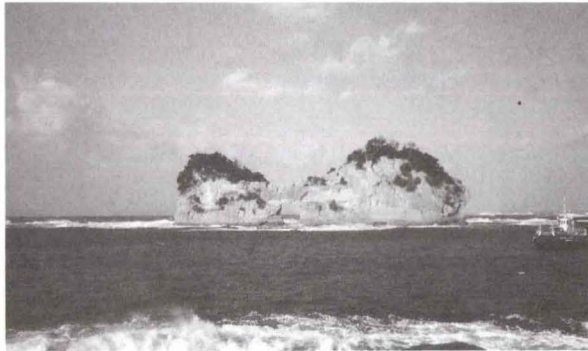
また、「海の家」のある理学部附属瀬戸臨海実験所構内には、500種以上の海の生物を集めた「京大白浜水族館」があり、さらに近くには「南方熊楠記念館」もあります(いずれも有料)。

記

1. 名 称 京都大学白浜海の家
2. 所 在 地 和歌山県西^{むろ}牟婁郡白浜町 京都大学理学部附属瀬戸臨海実験所構内
(交通機関) JR紀勢本線「白浜駅」下車、明光バス「明光バス本社前」行きに乗車、終点で「臨海」行きバスに乗り換えて、「臨海」で下車
3. 開設期間 通年開設

4. 室 数 和室3室
5. 収容人員 30名
6. 所要経費 1人1泊 使用料120円、ほかに食費等実費
7. 申し込みおよび利用に関する詳細

体育会事務室（西部構内総合体育館内、電話 学内2574）に照会してください。



本学白浜海の家近くの円月島

体育館附設プールの夏季利用

本学の学生および教職員は、体育館附設プールを下記により利用できます。

本プールは、昨年全面改修工事を行い、水槽部分をコンクリート造りから全面ステンレスに取り換え、併せてプールサイド西側に樹木を移植し、ベンチを設置しました。

なお、利用可能日等の詳細については、学生部学生課（西部構内総合体育館内、電話 学内2590）に照会して下さい。

記

期 間 7月1日（土）～8月31日（木）（この間の40日程度）

時 間 正午から午後2時まで

- （注 意）
1. 利用に際しては、必ず職員証または学生証を呈示して下さい。
 2. 都合により利用をお断りする日があります。



全面改修された体育館附設プール

（学生部）

